

夏休みの宿題 第1回

C++基礎

概要

2つの数値を入力し、その入力された数値1（下限値）～入力された数値2（上限値）までの乱数を生成してください。

上限値と下限値が出現するまで乱数の生成と出力を行い、両方の数値が出現したらプログラムを終了してください。

なお、上限値は0～100までの数値ですが、下限値は-100～上限値-1までの数値です。また、プログラムの最後には、下限値～上限値までの乱数を生成した回数を出力してください。

実行結果例

```
-----
乱数の上限値
-----
数値入力 > 10
-----
乱数の下限値
-----
数値入力 > -10
-----
-10 ～ 10 までの乱数を生成します
4 4 -2 -7 6 8 8 -7
-6 7 -10 5 4 1 6 3
0 -3 3 -8 -5 -1 -8 -7
2 7 -8 -1 -8 -2 -9 -9
-9 -2 -1 -10 -4 -8 8 4
-5 -3 1 7 2 -8 0 -9
-5 6 0 -7 8 9 -8 1
-9 5 3 -6 -5 4 6 0
3 -8 4 8 -7 1 1 -8
3 8 0 7 4 -9 6 6
1 -8 -1 -1 -2 -3 -9 1
5 7 -4 -9 -5 9 2 -5
0 -4 9 -7 -6 -4 -9 -9
7 -1 3 -7 9 1 6 -3
0 -5 6 -3 8 -6 5 10

上限値: 10、下限値: -10 が出現するまで、120 回ループしました
続行するには何かキーを押してください . . .
```

実行結果ダウンロード用 URL

<https://37.gigafile.nu/0827-d44d8c8f8fe44072eafad868597ef322b>

注意事項（下記が守られていないものは未提出となります）

- グローバル変数をひとつも使用しないでください
- プログラムの最後に必ず「system("pause");」を入れてください
- 出力する数値は必ず4桁になるようにしてください
 - 4桁に足りない桁数の乱数は、数値の前に空白を入れてください
(1桁の数値であれば2個空白、2桁の数値であれば1個空白)

提出物

- Release モードで実行をした exe ファイル
 - プログラムを記載したソースファイル
 - ヘッダーファイル等を使用した場合は、ヘッダーファイルも提出物に含みます
- ※ 不要なファイルが同梱されていた場合は、提出とみなされませんのでご注意ください

提出方法

フォルダ名を以下の命名規則にのっとり、そのフォルダ内に提出物を入れ、ZIP 形式に圧縮をして、ギガファイル便にアップロードしてください。

ギガファイル便にアップロード後、ダウンロード URL を指定のフォームへ記載をして送信を押してください。

Teams 内にデータをアップロードするわけではないことに注意をしてください。

※ データがダウンロードできなかった場合は、提出とみなされませんのでご注意ください

フォルダ名「XXNN_Name」

フォルダ名の命名規則の説明	
XX	スーパーゲームの学生は「SPG」、ゲープロの学生は「PG」
NN	学籍番号下二桁
Name	自身の名前のフルネーム（半角英字のみ使用）

例：

スーパーゲーム科、学籍番号 202304180000 の金丸のフォルダ名は以下の通りです。

SPG00_KanamaruNatsuko

※ 指定している命名規則のフォルダ名でない場合は、提出とみなされませんのでご注意ください

提出期限

2023 年 8 月 6 日（日）23 時 59 分

※ 上記時刻を過ぎますと、指定のフォームへのアクセス、または送信ができませんので、提出の際は余裕をもって提出をするようにしてください